

所 属	都市建築部 公共建築住宅課		
担当(係)名	企画担当	内線	3658

新 外国籍県民居住支援のためのモデル事業の実施

1 背景・現状

国は、高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯等の対象者が民間賃貸住宅に円滑入居できるよう様々な支援を行う「あんしん賃貸支援事業」を創設し、民間賃貸住宅市場を活用した住宅セーフティネットの構築を推進しているところである。

2 事業目的

本モデル事業は、国の制度を基に、外国籍県民が民間賃貸住宅へ円滑に入居できるよう、県、地元自治体及び不動産業界団体等が連携し、部屋探しから入居に至るまでをサポートするものである。

3 事業概要

県は、モデル事業の実施に際して、地元自治体や居住支援団体（NPO等）等への助言や情報提供を行うほか、協力不動産店や居住支援団体の登録を行うなど、事業推進に向けたサポート役を担う。

また、今後は本事業の成果を踏まえ、ニーズに応じて他地域や他の対象者への事業展開を図る。

可児市におけるモデル事業（実施主体 可児市）

概要

- ・居住支援団体による入居に関する支援の実施
- ・協力不動産店による外国籍県民が入居できる住宅の斡旋や仲介 など

居住支援団体 特定非営利活動法人 可児市国際交流協会

主な支援内容(予定) 協力不動産店の紹介、多言語版入居に関するガイドブック配布、日本の生活習慣レクチャー、入居に関する相談

